

PAT MINING

ぱっとマイニングJP

取扱注意点説明書（ご注意ガイド）

V7.22.1 対応版 2022年7月8日

☑ 覚えておきたいポイント！

【 ご注意ガイド 】

☑ ぱっとマイニングのポイントはこちら！

ぱっとマイニングJPの利用に際して、特にご留意いただきたい点についてまとめています。

ぱっとマイニングJPのインストール後、ご利用の前にお読みください。

インストールの方法は「インストールガイド」を、各機能の詳細については「標準マニュアル」をご参照ください。



データの読込1



読み込み可能なデータの種類

1	ぱっとマイニング形式 (pmx: 旧形式)
2	ぱっとCSV形式
3	汎用CSV形式
4	JP-NET テキスト形式
5	JP-NET CSV形式
6	サイバーパテントデスク CSV形式
7	サイバーパテントデスク 海外CSV形式
8	シェアリサーチ(日本、海外) CSV形式
9	JP-NET 海外公報CSV形式
10	パテントスクエア CSV形式
11	パテントスクエア米国公報 CSV形式
12	HYPAT-i2 CSV形式
13	Derwent Innovation CSV形式
14	ProQuest Dialog CSV形式
15	JDreamⅢ タブ区切りテキスト形式

※JDreamⅢの海外のデータ読込には
海外オプションなしにご利用いただけます。

様々なデータベースのデータに対応

- ぱっとマイニングJPでは、左の表のデータベースのデータを読み込んで分析に利用することができます。
- 左の表に記載のないデータ種類の場合は、「汎用CSV形式」を選択すると、読み込むことができるかもしれませんが、ただし、項目名等によっては、正しく読み込めない場合があります。
- JP-NET以外のデータベースのデータについては、一部読み込めない項目がある場合があります。
- 海外の対象公報については下記の表をご参照ください。(※オプション追加にて対応)
- 海外は英語データのみ読み込み・分析の対象となります。

海外の対象公報

	US	EP	WO	CN	DE	IN	KR	TW	GB	FR	JP
JP-NET	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
Derwent Innovation	○	○	○	○							
シェアリサーチ	○	○	○								
パテントスクエア	○										
サイバーパテント	○										

- データ読み込み時に、書誌事項を除く本文(ワード分解の対象となる各項目)は全角に変換します。また、出願人、発明者、代理人、権利者の名称も全角に変換します。出願日等の年月日や分類コード、項目名に%を付与した独自項目は変換しません。

ぱっとマイニングでは日本語も英語も全角に変換！
だから日英混合のデータでも分析が可能になる



データの読込2



▶ データ形式判別のために必要な項目

データ形式	必要な項目
ぱっとマイニングCSV形式	【スコア】または【ノイズ】
	【公報種別】
	【出願番号】
	【公開番号】
	【登録番号】
	【公告番号】
	【国際出願番号】
	【国際公開番号】
JP-NET CSV形式	【公報種別】
	【出願番号】
	【公開／公表番号】
	【特許／実案登録番号】
	【公告番号】
	【国際出願番号】
サイバーパテントデスク CSV形式	【No.】
	【公報番号】
	【出願番号】
	【公開・公表番号】
	【登録・特許番号】
	【公告番号】
サイバーパテントデスク 海外 CSV形式	【No.】
	【USC（公報）】
	【公報番号】
	【出願番号】
	【公開番号】
	【特許・登録番号】
	【国際出願番号】
	【国際公開番号】

データ取得時に必ずダウンロードすべき項目

データ形式	必要な項目
シェアリサーチ（日本、海外） CSV形式	【四法】
	【公報種別】
	【出願番号】
	【公開・公表番号】
	【公告・登録番号】
	【国際出願番号】
	【国際公開番号】
JP-NET 海外公報CSV形式	【公報種別】
	【出願番号】
	【公開番号】
	【特許番号】
	【国際出願番号】
パテントスクエア CSV形式	【No.】
	【四法】
	【出願番号】
	【公開・公表番号】（または【公開番号】と【公表番号】）
	【登録・公告番号】（または【登録番号】）
	【国際公開番号】
HYPAT-i2 CSV形式	【出願人・権利者名】
	【出願番号】
	【公開（公表）番号】
	【公告・登録番号】（または【登録番号】）
	【国際出願番号】
	【国際公開番号】

- ぱっとマイニングJPでは、読込み対象ファイルのファイル形式を、上記の項目によって自動選択しています。
- 読込み対象ファイルをご準備される際には、上記の項目が必ず含まれるようにしてください。
- パテントスクエア米国公報と、Derwent InnovationCSVの公報データもデータ読込みが可能です。必要な項目については標準マニュアルの個別のページをご覧ください。



データの読込3



▶ CSVデータダウンロードでの注意点

JP-NET/NewCSSのダウンロード項目追加に関する注意点

JP-NET/NewCSSのCSVの、 ダウンロードに新しく追加された項目

【日本特許項目】	
☒ 公報種別	☒ 発明(考案)者
☐ 公報番号 ※1	☒ 優先権
☒ 出願番号 ※1	☒ IPC
☒ 出願日	☒ FI
☒ 国際出願番号 ※1	☒ 請求項の数
☒ 国際出願日	☒ 分割前情報
☒ 公報発行日	☒ 変更前情報
☒ 公開/公表番号 ※1	☒ 指定国
☒ 公開/公表日	☒ 審査請求の有無
☒ 国際公開番号 ※1	☒ 全頁数
☒ 国際公開日	☒ テーマコード
☒ 特許/実案登録番号 ※1	☒ Fターム
☒ 登録日	☒ 要約
☒ 公告番号 ※1	☒ 請求の範囲
☒ 公告日	☐ 独立請求項
☒ 審判番号	☐ 技術分野
☒ 発明(考案)名称	☐ 背景技術
☒ 出願人識別番号	☐ 課題
☒ 出願人	☐ 解決手段
☒ 代理人識別番号	☐ 発明の効果
☒ 代理人	☐ 実施例

- JP-NET/NewCSSのCSVでダウンロードができる項目が追加、変更されました。以下の項目をCSVでダウンロードできます。

公報番号
独立請求項
技術分野
背景技術
課題
解決手段
発明の効果
実施例

CSVデータのみを使用する場合、CSVダウンロード新規追加項目を含めたすべての項目をチェックし、ダウンロードしていただくことができます。
※ただし、“公報番号”の項目はぱっとマイニングJPでは、読み込むことができません。
※独立請求項も分析対象項目として使用できます。

- テキストデータとCSVデータを結合し、分析する際は、CSVダウンロードの項目から左図のように、「公報番号」「独立請求項」「技術分野」「背景技術」「課題」「解決手段」「発明の効果」「実施例」のチェックを外してご利用ください。
- JP-NET/NewCSSのぱっとマイニング連携(※オプション)で、“CSV形式”を選択すると、CSVダウンロード新規追加項目「公報番号」「独立請求項」「技術分野」「背景技術」「課題」「解決手段」「発明の効果」「実施例」のないデータをダウンロードできます。“CSV形式+全文テキスト”を選択すると、「公報番号」「独立請求項」「技術分野」「背景技術」「課題」「解決手段」「発明の効果」「実施例」の本文は、テキスト全文からデータを取り込みます。

※ JP-NETのご契約に、
連携オプションの追加が必要です。

ぱっとマイニング連携

データダウンロードし、
ぱっとマイニングを起動します。
よろしいですか？

☒ 【転送データ: CSV形式+全文テキスト】
☐ 【転送データ: CSV形式】

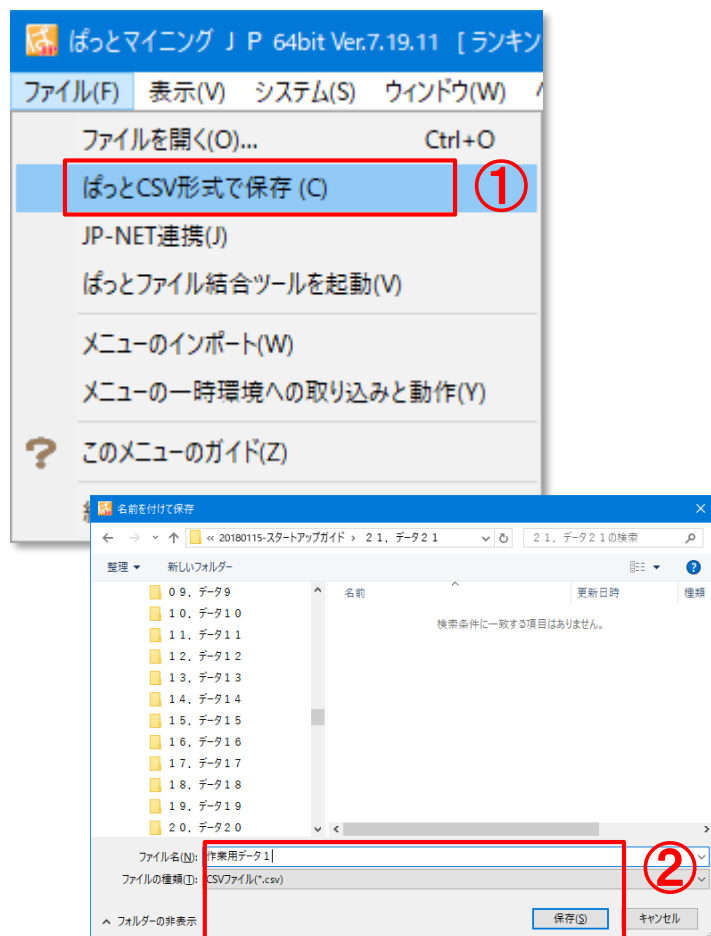


データの保存



データの保存手順

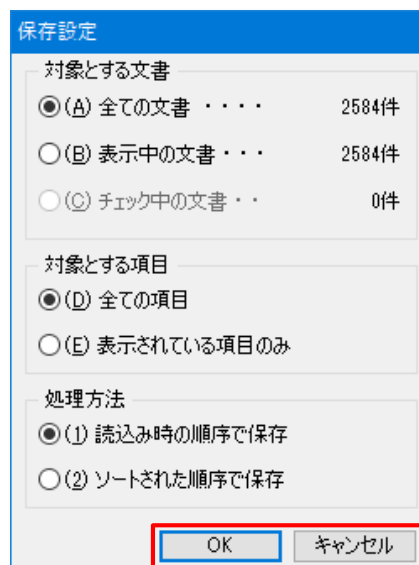
「ぱっとCSV形式」で保存する



- データの保存は、左上の[ファイル]メニューから行えます。
- 「ぱっとCSV形式で保存」をクリックして保存します。

【データ保存の手順】

- ① 「ぱっとCSV形式で保存」を選択
- ② 保存先を選択し、ファイル名を付ける
- ③ 保存設定を確認して「OK」をクリック



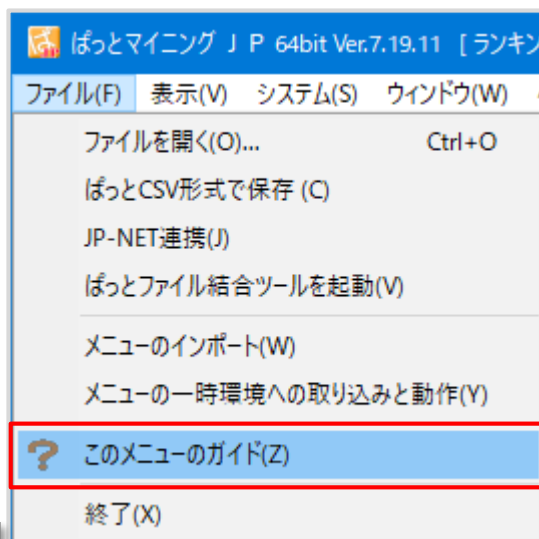
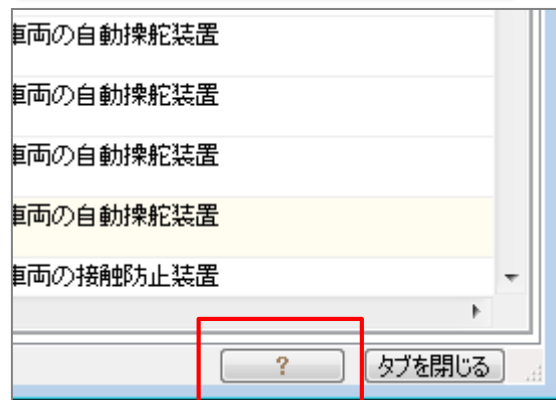
作業ミスや機器トラブルからの
復帰が容易になるように、
データをこまめに保存する



困ったときにはここをクリック！

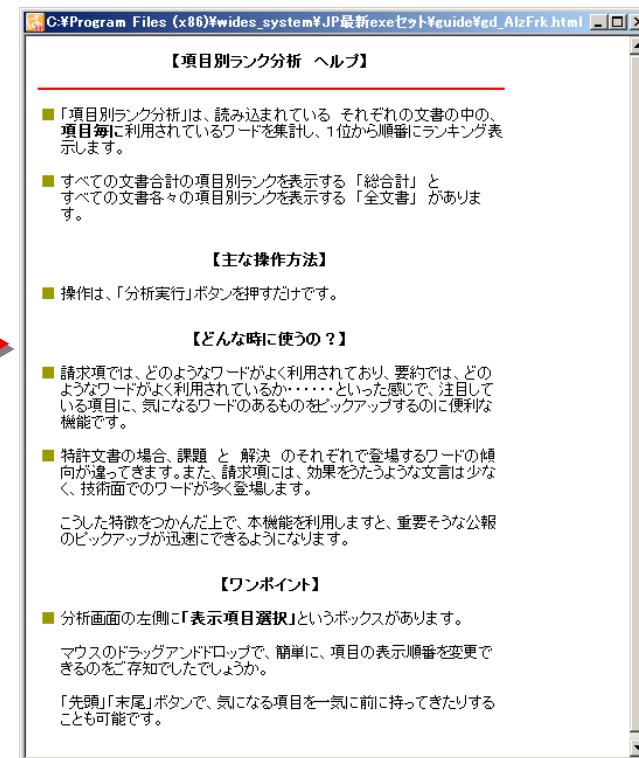


▶ 「？」をクリックしてガイドを表示



手軽に操作方法を確認

- 画面の各所にガイドボタンを配置しています。クリックすると、操作方法や活用方法が別ウィンドウで表示されます。





これだけは理解しておこう！ 1



▶ 【ワード一致】と【文字一致】のちがい(ワード検索時)

抽出条件	検索項目	グループ有効
全文の語句(HTX)	ワード一致	コントロール+...
-----	文字一致	
-----	文字一致	
-----	文字一致	
-----	文字一致	
-----	単独値	

「文字一致」と「ワード一致」を
クリックで変更できる

簡単抽出1(標準)		
1. テーマ(カテゴリ)は？ (必須)	ワード一致	コード自動
2. どのような機能に関して？ (必須)	文字一致	コード自動
3. どのように改善する？ (必須)	文字一致	
4. 具体的な課題は？	文字一致	
5. 何をもちて解決する？	文字一致	

【文字一致】は
ワード分解なしでも利用できるが、
【ワード一致】はワード分解が必須

ワード一致 = 完全一致

辞書に登録されているワード(分解され、ランキング表示にあるようなワード)を対象に、該当するワードを探索します。

文字一致 = 部分一致

辞書やワード分解の影響を受けずに、"入力した文字列"と同じ文字の並びがあるか探索します。

特許評価1(項目ごと)	
直前の状態に戻す	
☒ 単語・名称グループ機能を有効にする	
タイトル/語句(HTD)	文字一致
タイトル/クレーム(HTC)	文字一致
全文の語句(HTX)	ワード一致
発明の名称	文字一致
特許請求の範囲	文字一致
要約	文字一致

目的に合わせて切り替える

■ ワード一致と文字一致の選択

文書を抽出する各機能で、ワード一致と文字一致の選択ができます。
ワードをカウントすることで意味のある分析、文字一致で幅広く検索することで効果が高まる調査作業など、各種のニーズに対応するため、各種の分析画面の抽出部分に、両方の機能を選択して利用できるようにしています。

■ ワード一致と文字一致のちがい

(例) "電池自動車"と入力して抽出／検索する場合

ワード一致：辞書に"燃料電池自動車"や"水素電池自動車"はあるが、"電池自動車"がなかった場合、「該当なし」とされます。

文字一致：辞書に"電池自動車"がなかったとしても、文書内を一文字ずつ検索していき、"電池自動車"と同じ文字の並びのある部分を見つけ、カウントします。

ここで、"電池自動車"が辞書にあった場合には、ワード一致において、"燃料電池自動車""水素電池自動車""電池自動車"が、それぞれ適切にカウントされます。
しかし、文字一致では、そのすべてに含まれる"電池自動車"部分を見つけますので、ランキング表示などの件数と一致しなくなることがあります。



これだけは理解しておこう！2



▶ 【ワード一致】と【文字一致】のちがい(コード検索時)

コードの検索時の【ワード一致】【文字一致】の動作

- 分類コードを抽出条件とする場合は、「文字一致」「ワード一致」は以下のように動作します。
「文字一致」・・・部分一致
「ワード一致」・・・前方一致
- 「グループ有効」のチェックをはずすと、
「文字一致」・・・部分一致
「ワード一致」・・・完全一致
となります。

	グループ有効 (チェックあり)	グループ無効 (チェックなし)
文字一致	部分一致	部分一致
ワード一致	前方一致	完全一致

たとえば、Fターム「3D232 CC」を 抽出条件とする場合		
	グループ有効 (チェックあり)	グループ無効 (チェックなし)
文字一致	ヒット	ヒット
ワード一致	ヒット	0件

「グループ有効」の
チェックの有無を
必ず確認！



これだけは理解しておこう！3



▶ ワード種別とは…

● Aグループのワード種別で、ほとんどの分析が可能

ランキング分析条件

ワード種別

- ☐ 動作ワード
- ☐ 副ワード
- ☒ 機能性ワード
- ☐ 判断ワード
- ☐ 接続ワード
- ☐ 感情ワード
- ☒ 英文字ワード
- ☒ 日本語ワード
- ☒ 単位ワード
- ☒ グループワード
- ☒ 未知ワード
- ☐ 記号
- ☐ 数字
- ☐ 入力支援ワード

グループ	ワード種別	説明
A	日本語ワード	分析の主となる名詞や、機能用語
	機能性ワード	機能・性能を表すワード
	英文字ワード	分析の主となる英文字名詞や用語
	グループワード	グループ辞書に登録のあるワード
	単位ワード	単位を表すワード
B	未知ワード	辞書に登録がなく、分類できなかったワード
	判断ワード	言葉、文などを「つなぐ」「判断する」ワード
C	動作ワード	動詞など、動きを表すワード
	感情ワード	好き、きらい等、感情を表すワード
	接続ワード	有用そうな接続語をまとめたワード
D	記号	記号を表すワード
	数字	数字を表すワード
	副ワード	分析には利用しにくく、また、上記のどれにも利用しにくいワードの集まり

- ワード種別は、ワードの種類を意味し、辞書搭載時に種類分けします。辞書に搭載されていないワードは、未知ワードに分類されます。
- 特許の分析では、グループAを指定するだけで、ほとんどの分析が可能です。
- 判断ワードは、あるワードの間に、特定の接続ワードがあるかをチェックする場合に、有用な場合があります。
”太陽電池” ”を利用せず(接続ワード)” ”駆動する” といった文章を検索する場合などです。
- 「キーワードランキング分析条件」の設定は、「各種分析」「戦略分析」の各分析ウィンドウを開いた時の初期設定としても利用されます。

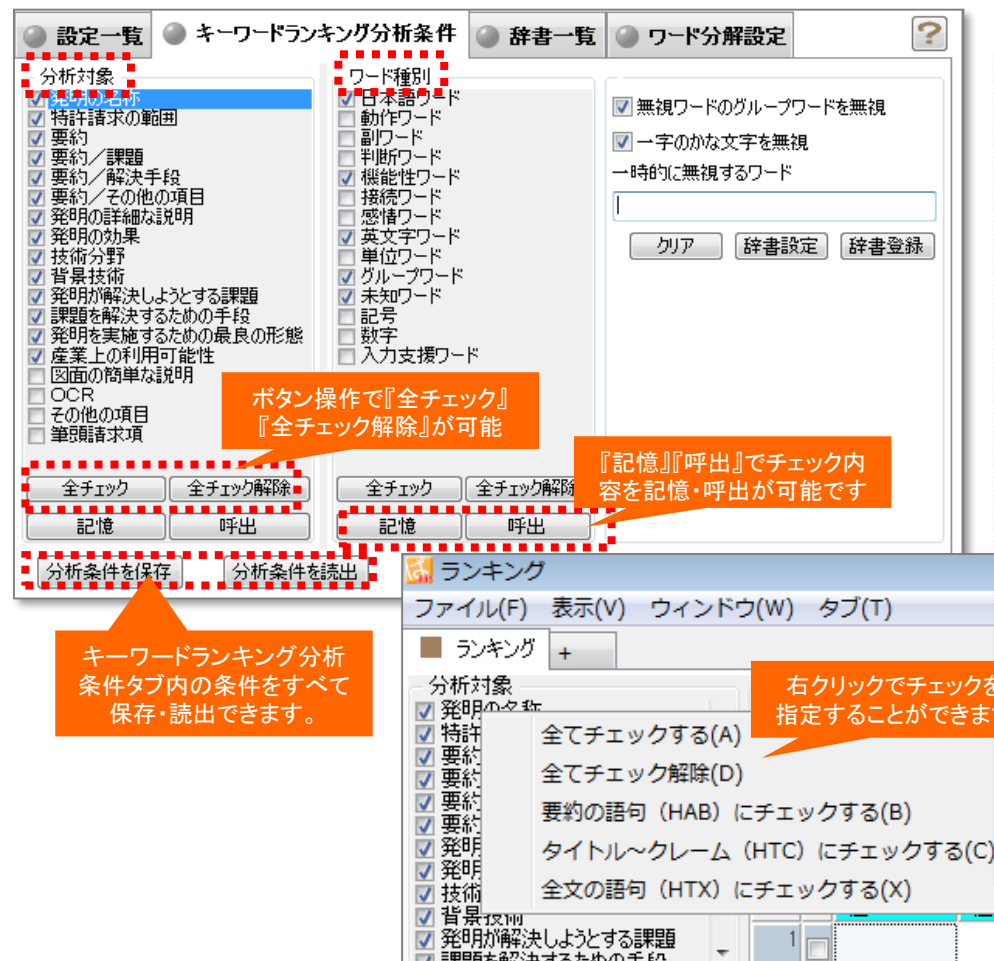
ワード種別は自分でも作成できる。
「注目ワード」や「製品名ワード」
「元素記号」など、
便利に活用しよう！



これだけは理解しておこう！ 4



分析対象・ワード種別の選択



請求の範囲では・・・？

課題・解決手法だけを対象に・・・？

きめ細かな設定ができる

- 設定確認タブのキーワードの総合ランキング、各種分析画面において、「分析対象」「ワード種別」を選択することができます。
- 「分析対象」では、特許請求の範囲や要約、発明を実施するための最良の方法など、分析対象とする項目を選択することができます。
- 「ワード種別」では、分析の対象とする単語の種類や品詞を選択することができます。

請求項でよく使われる単語は？

実施例で類似表現を検索！

特許特有の項目ごとに

名詞や形容詞など、

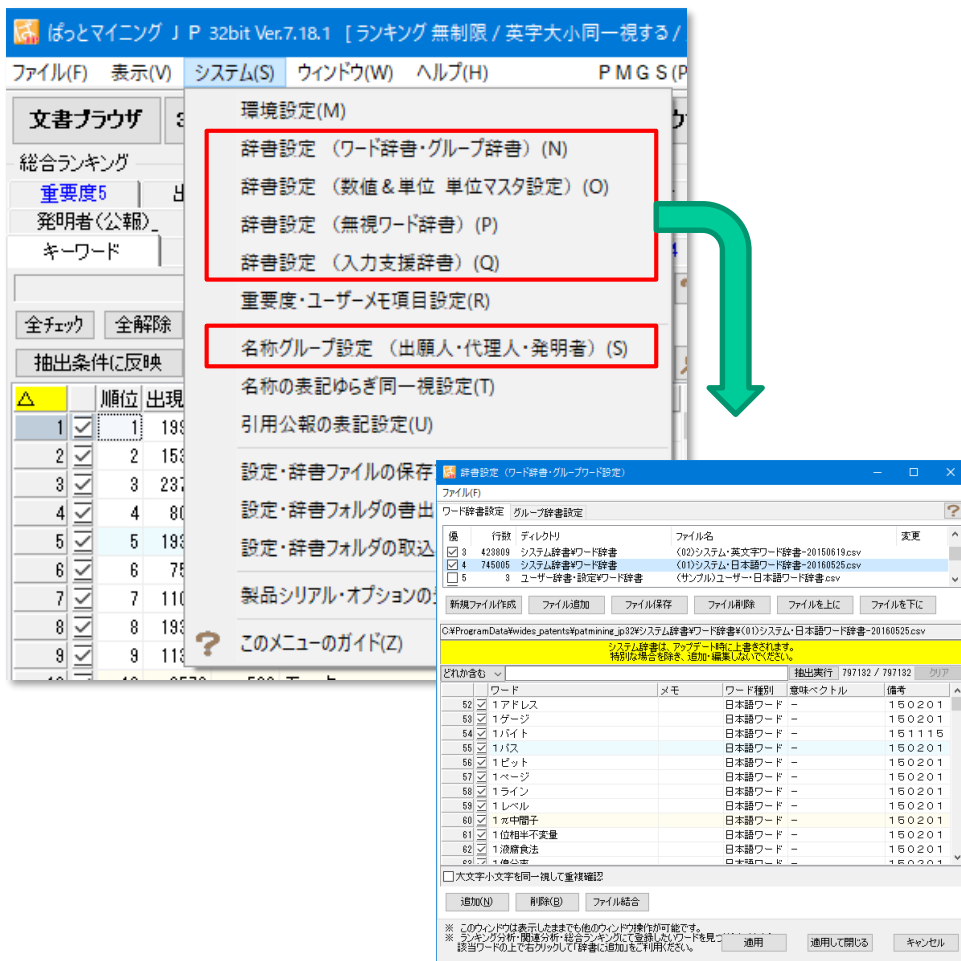
ワード種別を限定して分析！！



各種辞書を活用しよう！



辞書設定



ブラックボックスのないシステムメニュー

- ばっとマイニングJPの特長のひとつが、辞書類の充実です。
「ワード辞書」・・・単語、複合語の辞書。
「グループ辞書」・・・類語、同義語の辞書。
「単位マスタ」・・・単位の辞書、同義語の辞書、単位変換設定。
「無視ワード辞書」・・・ランキング等の対象外とするワードの辞書。
「入力支援辞書」・・・抽出・検索ワードの入力をラクにする辞書。
「名称グループ」・・・出願人等の表記ゆらぎや名称変更に対応する辞書。
- いずれの辞書も、自分でカスタマイズすることができます。分析目的や分野に合わせて整備して行けば、抽出や分析の精度が向上します。
- デフォルトで数十万件のワード辞書(システム辞書)が搭載されています。最初のうちはデフォルトのままでも結構ですが、操作に慣れてきたら、ぜひ、辞書の整備・活用を考えてみてください。

辞書を自分流にカスタマイズすると、
抽出・分析の精度が向上する



判断ワードと意味ベクトルの活用



▶ 【判断ワード】という概念の搭載

辞書設定 (ワード辞書・グループワード設定)

ファイル(E)

ワード辞書設定 グループ辞書設定

優	行数	ディレクトリ	ファイル名	変更
☐ 5	3	ユーザー辞書・設定ワード辞書	<サンプル>ユーザー・日本語ワード辞書.csv	
☒ 6	423809	システム辞書ワード辞書	<02>システム・英文字ワード辞書-20150619.csv	
☒ 7	745003	システム辞書ワード辞書	<01>システム・日本語ワード辞書-20180119.csv	

新規ファイル作成 ファイル追加 ファイル保存 ファイル削除 ファイルを上 ファイルを下

C:\ProgramData\wides_patents\patmining_jp32\ユーザー辞書・設定ワード辞書\<測定機で使用する石定盤の代替技術>システム・日本語ワード辞書.csv

どれか含む

ワード	メモ	ワード種別	意味ベクトル	備考
796700	利用しないとき	判断ワード	2 2. 前の語を否定	1 5 0 2 0 1
796701	利用しない時	判断ワード	2 2. 前の語を否定	1 5 0 2 0 1
796702	利用しなかったとき	判断ワード	2 2. 前の語を否定	1 5 0 2 0 1
796703	利用しなかった時	判断ワード	2 2. 前の語を否定	1 5 0 2 0 1
796704	利用することなく	判断ワード	2 2. 前の語を否定	1 5 0 2 0 1
796705	利用せず	判断ワード	2 2. 前の語を否定	1 5 0 2 0 1
796706	があってこそ	判断ワード	3 1. 前後を接続	1 5 0 2 0 1
796707	するなら	判断ワード	3 1. 前後を接続	1 5 0 2 0 1
796708	するのなら	判断ワード	3 1. 前後を接続	1 5 0 2 0 1
796709	するほど	判断ワード	3 1. 前後を接続	1 5 0 2 0 1
796710	する時	判断ワード	3 1. 前後を接続	1 5 0 2 0 1
796711	する場合	判断ワード	3 1. 前後を接続	1 5 0 2 0 1
796712	すれば	判断ワード	3 1. 前後を接続	1 5 0 2 0 1
796713	それと	判断ワード	3 1. 前後を接続	1 5 0 2 0 1

☐ 大文字小文字を同一視して重複確認

追加(N) 削除(B) ファイル結合

※ このウィンドウは表示したままでも他のウィンドウ操作が可能です。
 ※ ランキング分析・関連分析・総合ランキングにて登録しないワードを見つけれましたら、該当ワードの上で右クリックして「辞書に追加」をご利用ください。

適用 適用して閉じる キャンセル

ワードの意味が持つベクトル(方向性)を活用

- ぱっとマイニングJPのもうひとつの特長に、「意味ベクトル」があります。「意味ベクトル」は「判断ワード」に付与しています。
- “判断ワード”とは、
 - 「…を用いて」 前置支持(ポジティブ)
 - 「…を使用せず」 前置支持(ネガティブ)
 - 「…接続し」 前後組合せ(相乗効果)
 - …等のように、言葉、文、段落などを“つなぐ・判断する”用語の総称として、位置づけして定義しています。
- この“判断ワード”の用い方により、文脈の意味の方向性を変えたり、強調したりすることができます。
- ※ 文章の末尾に用いられることもあります。
 例: * * * * *とは限らない。
- “意味ベクトル”とは、
 上記の接続語を含む各単語が持つ意味の【方向性】を言います。

～を用いて～する

～を用いずに～する

「判断ワード」と「意味ベクトル」を用いれば、
このちがいが明確化できる



覚えておくと便利な機能



入力補助機能

意外と活用できる【ぱっとクリップ】

総合ランキング

発明者(公報) | 代理人(公報) | 権利者 | 出願人(最新) | 出願人
 発明者 | 代理人 | 筆頭IPC | 筆頭FI
 文書中の引用公報 | 1. 付加機能/重 | 2. 分野(業界)
 3. 用途1/重要 | 4. 用途2/重要 | 5. 課題/重要度5
 キーワード | IPC | FI | ファゼット | Fターム | 出願人(公報)

対象: 全文書 (1021件)

全チェック 全解除 PMGS

抽出条件に反映 抽出に反映して実行

順位	出現数	文書数	データ	グループ
45	45	3078	448 回転	回転
46	46	3894	442 前方	
47	47	10055	440 運転者	
48	48	1155	431 適用	
49	49	3085	428 決定	
50	50	4191	427 表示	
51	51	2833	420 存在	
52	52	2153	420 左右	
53	53	5343	419 アクチュエーター	
54	54	1514	418 速度センサ	
55	55	10894	414 目標	
56	56	5998	411 道路	
57	57	2366	411 小さい	

表示項目選択
☒ 全て表示
 全チェック 全解除
☒ 発明の名称
☒ 出願番号
☒ 特許請求の...
☒ 要約
☒ IPC
☒ CPC説明
☒ IPC説明
☒ Fターム説明
☒ 文書中の引...

マウスの
右クリックメニュー

コピー(C)

ぱっとクリップからチェックをつける(V)
 チェックした項目をぱっとクリップに送る(X)

抽出条件

検索項目
 タイトル・クレーム(HTC)

表示項目選択
☒ 全て表示
 全チェック 全解除
☒ 発明の名称
☒ 出願番号
☒ 特許請求の...
☒ 要約
☒ IPC
☒ CPC説明
☒ Fターム説明
☒ 文書中の引...

元に戻す(U) Ctrl+Z
 コピー(C) Ctrl+C
 切り取り(T) Ctrl+X
 貼り付け(P) Ctrl+V
 すべてを選択(A) Ctrl+A

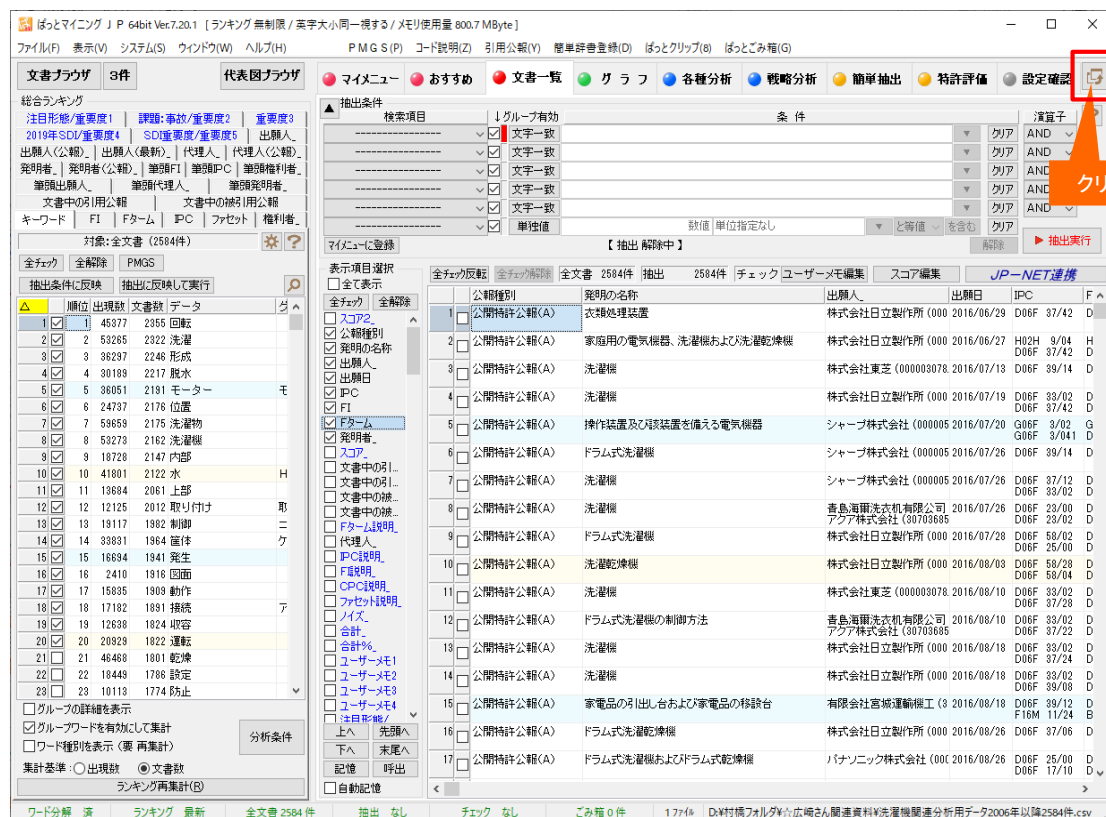
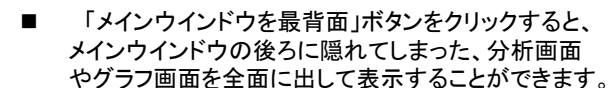
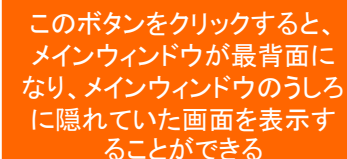
ぱっとクリップ (チェック中) から貼り付け
 ▽ ぱっとクリップ (履歴) から貼り付け ▽

1: 6語: 乾燥時+乾燥用+乾燥時間+乾燥効率+
 2: 1語: 洗濯乾燥機
 3: 1語: ドラム式洗濯機
 4: 1語: 高速回転
 5: 20語: 3B165+3B155+3B166+3B167+4L019+3B
 6: 3語: D06F 25/00 A+D06F 33/02
 7: 7語: 回転+洗濯+形成+脱水+位置+内部+洗
 8: 1語: パイオマーカ
 9: 5語: 4C038+4C117+4C127+4C017+5C182
 10: 3語: 1.3, 5.6 MHz + H F 帯 + L F 帯

コピーしたワードの履歴を10件まで保持

総合ランキングでいくつものワードをコピーしておき、
 検索条件や分析画面で選択して入力できる

- 入力窓上で右クリックすると、その時点までにコピーしたワードの履歴を表示することができます。選択するとそのまま入力することができます。





JP-NET連携機能1



JP-NET連携機能

クリックします。

文書一覧などで選択した文書が、JP-NETの結果一覧として表示されます。

※ JP-NETのご契約に、連携オプションの追加が必要です。

選択された文書から取得されている“引用公報”について、JP-NETから公報データを取得します。

JP-NET連携

対象とする文書

- ☒ (A) 全ての文書 4562件
- ☐ (B) 表示中の文書
- ☐ (C) チェック中の文書

処理方法

- ☒ (1) JP-NETで表示
- ☐ (2) JP-NETでデータ更新
- ☐ (3) JP-NETで引用公報取得
- ☐ (4) DNOファイルを保存

OK キャンセル

JP-NETでデータ更新

- JP-NET連携は、ぱっとマイニングJPから、JP-NETのデータを取得したり、表示する機能です。

- **JP-NETで表示**
文書一覧などで選択した文書が、JP-NETの結果一覧として表示されます。
- **JP-NETでデータ更新**
選択された文書について、JP-NETとの連携機能を通じてJP-NETの最新のデータに置き換え、更新することができます。
- **JP-NETで引用公報取得**
選択された文書から取得されている“引用公報”について、JP-NETから公報データを取得します。
※ 総合ランキングの“文書中の引用公報”の欄の分析対象が適応されます。
※連携使用時に日本公報と海外公報が混在していた場合、海外公報DBを利用して連携動作を行います
※海外公報のご利用には、海外特許対応版(オプション)の導入が必要です

※ JP-NETのご契約に、連携オプションの追加が必要です。



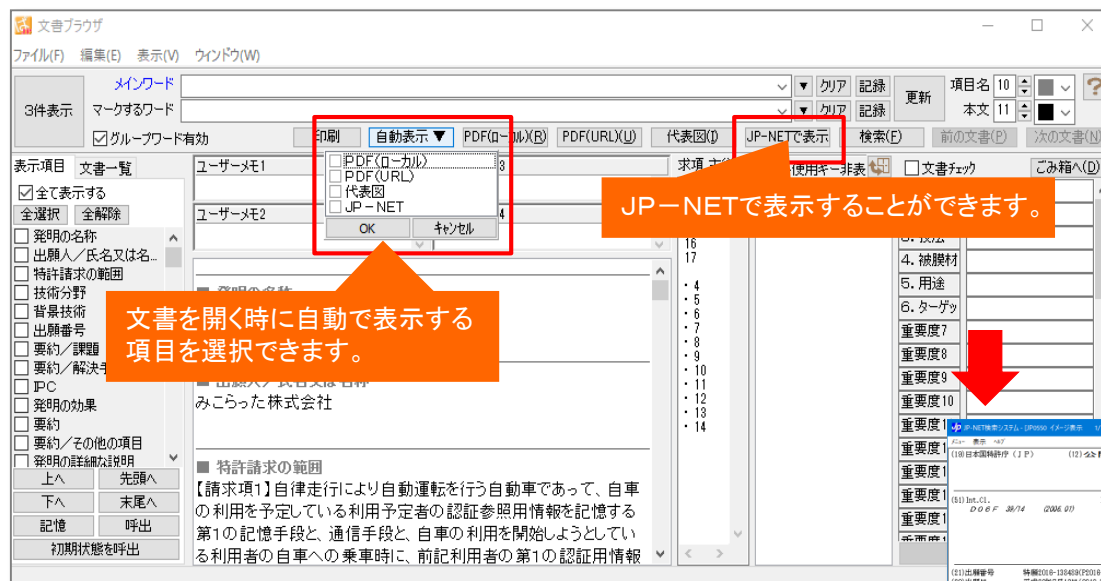
JP-NET連携機能2



JP-NET連携機能

図面の確認はJP-NETで

- 文書一覧や文書ブラウザから「JP-NET/NewCSS連携」が利用できます。「JP-NET/NewCSSで表示」が利用可能です。
- 「JP-NETで表示」をクリックすると、文書ブラウザで開いている公報をJP-NETでも表示することができます。
- NewCSSをご利用のお客様には、「NewCSSで表示」と表示されます。



※ 「JP-NETで引用公報取得」では、総合ランキングの“文書中の引用公報”の欄の分析対象が適応されます。

※ JP-NETのご契約に、連携オプションの追加が必要です。